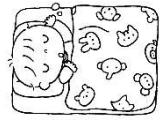




にこにこ



1.遊びの様子

- ・保育者や友達を相手に、ままごとやお医者さんごっこなど、見立て遊びを楽しめるようになってきました。遊びの中で、先生や友達の名前を呼んだり、「いっしょにあそぼう」「かして」「いいよ」などと簡単な言葉でのやり取りも見られたり、身振りでも表しながら遊びを楽しんでいます。
- ・音楽が大好きで、踊ったり、歌ったりしながら明るい声が響いています。また、体を動かして遊ぶ事も好きで、トンネルやボールを使ったり、鉄棒にぶら下がったりなどしながら、全身を使って遊ぶ事も楽しんでいます。

☆情緒面での発達として、「自分でやりたい」という意欲が見られたり、様々なことへの興味関心の高まりも見られたり、変化や発達が目覚ましく見られます。また、自我の芽生えから、イヤイヤ期に突入した子もいるのではないのでしょうか？成長途中の大切な時期ですので、大変だな、と思う事もあるかもしれませんが、これからも一緒に成長を見守っていきたいと思います。

2.食事について

- ・「きょうは、なにかな？」と食事を楽しみにする姿や、椅子に座ってエプロンを身に付けようと意識する姿も見られるようになりました。手づかみもありますが、フォークやスプーンなど食具を使って自分で食べています。その日によってはBGMなども流しながら、楽しい食事の雰囲気づくりも大切にしています。
- ・偏食や好き嫌いも見られますが、最近では「これ何？」と食材に興味を示し、一口食べてみようとする姿も見られるようになってきました。食べられるようになってきたことを一緒に喜びながら、これからも無理なく進めていきたいと思います。

3.午睡について

- ・昼食後、布団に入り、保育者に体をさすってもらったり、トントンしてもらったり、見守りの下で入眠しています。個人差はありますが、活動量が増えてきているので、ぐっすり2時間以上眠っています。
- ・乳幼児突然死症候群（SIDS）防止のため、うつ伏せ寝になっている子は仰向けに体勢を直すなど、予防を徹底しています。また、室内は颜色が分かるくらいの暗さにし、体調の急変にも気付けるようにしています。

4.排泄について

- ・遊びに夢中で「いかない」と言う姿も見られるようになってきました。気持ちを受け止めながら、タイミングを図って誘うようにしています。トイレに行くと、自分のオムツを出したり、自分でズボンに手をかけたりと積極的にオムツを取り替えようとする姿が見られます。また、オムツが汚れていない時には便座に座り、排泄の感覚がつかめるようにと誘っているところです。

- ・トイレトレーニングを始めた子がいます。その姿に刺激を受けている子もいるので、これから、個々のタイミングを見ながら進めていきたいと思います。

5.保健・安全への配慮

- ・毎日の塩素系消毒、アルコール消毒による掃除、加湿、換気、手指消毒、こまめな手洗いをを行い、感染症の蔓延を防いでいます。インフルエンザや感染性胃腸炎等は乳児が感染すると重症化しやすいので、家庭と連絡を取り合いながら予防に努めていきたいと思いますので、今後ともご協力をお願い致します。

6.来年度に向けて

- ・1歳児の保護者の方へ
進級後は、身の回りの環境や担任が変わったりすることで、不安や疲れが起こりやすくなることも考えられます。引き続き、用事がある時間内のご利用や触れ合い休みにご協力ください。
- ・発熱を伴わない咳や鼻水等の体調不良時もお子さんに無理をさせず、早めの病院受診や大事休みをしていただき、集団生活での感染症予防・蔓延防止にご協力をお願いいたします。
- ・進級に向けてご質問等ありましたら、お気軽にお尋ねください。一人一人の成長を保護者の方々と共に喜び合い、安心して進級を迎えられるようにしていきたいと思います。

